



基準日 2014年9月30日付

## 基準価額の推移



## ファンドのデータ

基準価額	11,504円
純資産総額	1,271百万円
受益権総口数	1,105百万口
顧客数	762人

## ポートフォリオの構成比 (マザーファンド)

	当月末	前月末比
株式等	80.5%	+9.7%
現金等	19.5%	▲9.7%

構成銘柄	51社	+1社
------	-----	-----

## 分配金

初回決算未到来のため、分配金の実績はございません。

なお、初回決算は2014年12月18日の予定です。

## 基準価額の騰落率

1ヶ月	3ヶ月	6ヶ月	1年	年初来	設定来
1.40%	4.81%	18.44%		13.64%	15.04%

## 運用の特色

### ①5～10年の中期的な視点で【変化】を捉えます

”変化し始めた企業”、”変化にチャレンジする企業”を中心に株価が割安と判断した企業に投資をします。

### ②50銘柄程度に厳選投資を行います

当ファンドでは50銘柄程度に厳選投資を行います。大型株から小型株までを投資対象とします。

一方で、50銘柄程度あれば分散効果も十分得られると考えています。

※ボトムアップ・アプローチを重視し、ベンチマークは設けません。

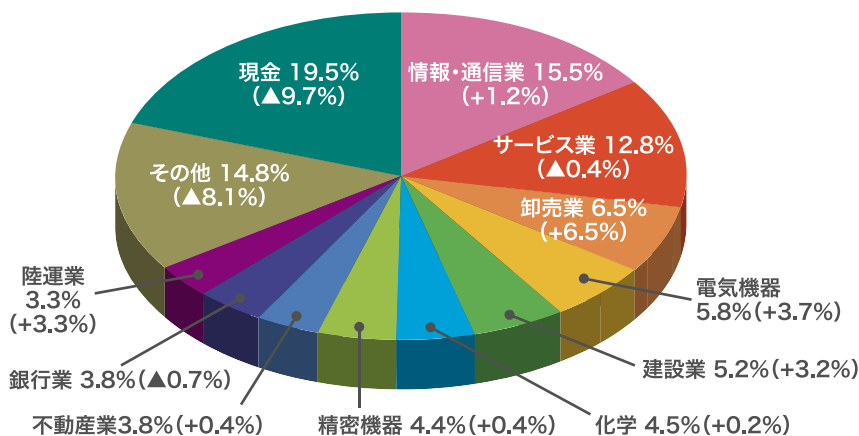
### ③収益を狙うタイミングと、リスクを回避するタイミングをコントロールします

市場の下落リスクなどにに基づき、株式組入比率を上げて積極的に収益を狙うタイミングと、現金等の比率を上げてリスクを回避するタイミングをコントロールすることを目指します。

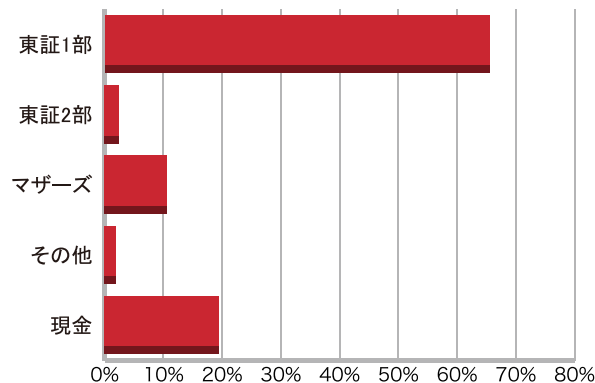
※株式への投資は、信託財産の50%超(100%～30%の範囲内)を基本とします。

基準日 2014年9月30日付

## 業種別構成比 ( )内は前月比



## 市場別構成比



- 比率は純資産総額を100%として計算しております。
- 比率は四捨五入の関係で合計が100%にならない場合があります。
- 業種については東証33分類に基づいて記載しております。

## 組入上位5社

(2014年8月29日現在)

企業名	市場	業種	比率
エヌ・ティ・ティ・データ	東証1部	情報・通信業	3.4%
明治ホールディングス	東証1部	食料品	3.3%
朝日インテック	東証2部	精密機器	3.2%
コナミ	東証1部	情報・通信業	3.0%
ドワンゴ	東証1部	情報・通信業	2.8%

- 組入上位5社については、開示基準日がその他の情報と異なります。
- 業種については東証33分類に基づいて記載しております。
- 比率は純資産総額を100%として計算しております。

## 組入上位5社の紹介

(2014年8月29日現在)

企業名[コード]	概要
エヌ・ティ・ティ・データ [9613]	日本電信電話公社のデータ通信本部が独立し設立。主に大規模システムの統合とネットワークシステムサービスを提供。経営の方向性として、「国内の大規模システムインテグレーション企業」から「グローバルでの多様なITサービス提供企業」への進化を目指す。
明治ホールディングス [2269]	明治製菓と明治乳業が経営統合。ヨーグルト、牛乳などの乳製品を柱に、菓子、健康栄養、医薬品などの事業を手がける。医薬品事業は、感染症・中枢神経系領域、農薬・動物薬などに展開。プロバイオティクス(健康に好影響を与える微生物を含む食品)の成長に期待。
朝日インテック [7747]	主力の医療機器分野は、カテーテル治療で使用されるガイドワイヤー(狭心症治療や心筋梗塞治療の時に冠動脈の中を通していく細い針金のようなもの)などの開発・製造・販売が中心。傷口が小さく痛みの少ない「低侵襲治療」手術において大きな貢献を果たす。
コナミ [9766]	アミューズメント施設向けゲーム機器の製造を出発点とし、デジタルエンタテインメント事業、コナミスポーツクラブの運営、米国カジノ機器事業などに展開。「娯楽」と「健康」分野に経営資源をフォーカス。
ドワンゴ [3715]※	動画投稿サイト「ニコニコ動画」が主力。出版や映画、ゲームなどのコンテンツに強みを持つカドカワと経営統合、持ち株会社「KADOKAWA・DWANGO(9468)」を設立し、10月から東証1部に上場。リアルとネットを融合させて新しいサービスの提供を目指す。

- 組入上位5社については、開示基準日がその他の情報と異なります。 ※8/29時点の銘柄名、銘柄コード

## 市場概況と運用状況

### 市場環境

9月の日本株は概ね順調に上昇しました。月を通して円安基調となったことなどが追い風となり、25日までは堅調な推移となりました。26日から月末にかけては、香港の民主化デモ激化による地政学的リスクへの警戒感などから下落して月を終えました。9月の月間リターンは、日経平均4.86%の上昇、TOPIX3.78%の上昇となりました。

月初から3日にかけては8月末に発表された米景気関連指数の好転を背景とした円安進行に加え、安倍内閣改造後のGPIF改革や追加的な経済対策、日銀の追加金融緩和への期待などから上昇しました。5日に発表された米雇用統計が市場予想を下回り、FRBの金融緩和政策は長期化するとの見方が広まり米株は上昇、かつ円安の進行もあったことなどから5-12日までの日本株は底堅い地合となりました。17日にFOMC(米連邦公開市場委員会)が発表した声明とイエレンFRB議長の会見において、利上げを急がない方向感が示されたことより米株は大幅に上昇し、円安も急速に進行しました。これを受けて日経平均も17日から大幅に上昇し、25日には月間高値16374円(ザラ場・終値)を付けました。26日から月末にかけては、米国株の大幅安や香港の民主化デモ激化による地政学リスクへの警戒感などにより下落して月を終えました。

指数別で見ると、日経平均株価(+4.86%)はTOPIX(+3.78%)を上回る上昇となりましたが、逆に東証2部(+2.05%)や日経JASDAQ平均(+1.36%)はTOPIXを下回る小幅な上昇に留まり、東証マザーズ指数(▲3.26%)については前月に引き続き下落となりました。

TOPIX規模別を上昇順に見ると、コア30(+4.66%)、ラージ70(+4.36%)、ミッド400(+2.89%)、スモール(+1.79%)となっています。TOPIX業種別株価指数の騰落率上位3位は輸送用機器、機械、電気機器。同下位3位は海運業、石油・石炭、パルプ・紙でした。なお33業種のうち26業種が上昇しています。

### 投資行動とパフォーマンス

(組入比率とその内訳、組入銘柄に関する記載は、マザーファンドについてとなります)

#### ◎9月のポートフォリオ構成比率

9月末の株式等組入比率は、前月末70.8%から9.7%引き上げ、80.5%となっています。逆にキャッシュ(現金)比率は、前月末30%程度から20%程度に引き下げています。同比率を引き下げたものの、20%程度のキャッシュを保有しているのは、①米国で10月に予定されている量的緩和縮小後の金融政策や、②地政学的リスクの再燃など、による株価下落リスクに対する対応のためです。

#### ◎9月の投資行動

9月の投資行動は、やや株式等組入比率を引き上げながら、銘柄入れ替えを積極的行いました。具体的には、①株価上昇により、相対的に割安感が無くなってきた銘柄(食料品など)の同保有比率を引き下げ、②一過性の出来事による株価下落などにより割安感が出てきた銘柄(卸売業、電気機器など)や、③中期的な成長力を十分に評価されていない銘柄を中心に同保有比率を引き上げました。

#### ◎9月の組入銘柄の内訳

9月末の組入銘柄は、前月末から1銘柄増加して51銘柄となりました。業種別構成比率トップ3は、情報・通信業15.5%、サービス業12.8%、卸売業6.5%、の順です。市場別構成比率トップ3は、東証1部65.5%、マザーズ10.6%、東証2部2.5%です。

#### ◎組入上位5社(1ヶ月遅れの開示のため8月末現在)

8月末の新規トップ5に新たに入った銘柄は、「NTTデータ」、「明治ホールディングス」、「朝日インテック」、「コナミ」、「ドワンゴ」(10月1日より KADOKAWA・DWANGO)の5社です。圏外になった銘柄は、「ソニー」、「三菱重工業」、「セブン&アイ・ホールディングス」、「オービックビジネスコンサルタント」、「新日本化学」、の5社です。

#### ◎9月のファンド月間リターン

9月末の基準価額は11504円(8月末11345円)。ファンドの月間リターンは1.40%の上昇となりました。参考指標としている同月のTOPIXは3.78%の上昇、日経平均は4.86%の上昇となっています。また、ファンドの年初来(9か月)リターンは13.64%の上昇となりました。年初来のTOPIXは1.84%の上昇、日経平均は0.72%の下落となっています。

2014年10月6日 運用部長 糸島 孝俊

## メディア掲載

日付	掲載メディア	ニュース
9月1日	日経CNBC	日経CNBC「ヴェリタストーク」に会長渋谷が出演し、マーケットについてコメントしました
9月1日	Good Way	<a href="#">コモンズ30塾スペシャル「アフリカの成長を担う女性の活躍」を紹介いただきました</a>
9月7日	日経電子版	<a href="#">マネーブログカリスマの直言に「草食系」長期投資家が熱いと題し渋谷が寄稿しました</a>
9月16日	日経電子版	<a href="#">「マネー底流潮流 日本株、薄れる円安の神通力」に伊井がコメントしました</a>
9月14日	日経ヴェリタス	渋谷健の愛と資本主義に『「失望の最小化」より「希望の最大化」』と題し寄稿しました
9月22日	時事ドットコム	<a href="#">「年明け1万7500円へ」と題し、伊井が記事を寄稿しました</a>
9月22日	日経CNBC	「マーケットコロンブス」に糸島が出演し、マーケットについてコメントしました
9月24日	日経新聞	朝刊21面M&Iにて「子供NISAで孫に資金」の中でこどもトラストが取り上げられました
9月24日	日経ビジネス	<a href="#">「いよいよ広がる脱TOPIX」の記事の中でコモンズ30ファンドが紹介されました</a>
9月26日	日経新聞	夕刊2面「ばーそん」にて草食投資隊や渋谷が取り上げられました
9月28日	日経電子版	<a href="#">「子供NISAが描く長期株高 教育・相続を味方に」でこどもトラストが取り上げられました</a>

## セミナー案内

セミナー名	日付	時間	場所
はじめてのコモンズ	10月22日(水)	19:00~21:00	東京都千代田区(コモンズ・オフィス)
	11月1日(土)	14:00~16:00	
はじめてのコモンズ~投資ビギナーズ編~	10月22日(水)	10:30~12:00	東京都千代田区(コモンズ・オフィス)
	10月29日(水)	19:00~20:30	東京都文京区(ワークスペースAlbo)
くつろぎBAR	10月15日(水)	18:00~20:00	東京都千代田区(コモンズ・オフィス)
	11月19日(水)		
「ザ・2020ビジョン」セミナー	10月2日(木)	10:00~11:30	神戸市中央区(plug078 スタジオA)
第6回コモンズ社会起業家フォーラム (フォーラムの部)	10月4日(土)	14:30~17:00	東京都千代田区 (日比谷図書文化館内)
第6回コモンズ社会起業家フォーラム (懇親会の部)		17:00~18:45	
「ザ・2020ビジョン」 運用報告&マーケット見通し	10月8日(水)	13:30~15:00	東京都豊島区 (マイスペース MS&BB池袋西武横店)
		19:00~20:30	東京都中央区 (貸会議室プラザ 八重洲北口)
	10月13日(月・祝)	10:00~11:30	大阪府大阪市(AP大阪梅田茶屋町)
		15:00~16:30	愛知県名古屋市(ウインクあいち)
こどもトラストセミナー	10月18日(土)	13:30~15:30	IID 世田谷ものづくり学校
渋谷健 出版セミナー	11月7日(金)	19:00~20:30	福岡県福岡市(福岡ビル)
「企業との対話」ワークショップ	11月17日(月)	19:00~21:00	東京都千代田区(21C クラブ)

お知らせ:2014年7-9月期の運用報告会の動画配信を10月10日ごろより予定しております。詳しくはHPよりご確認ください。

※セミナーの詳細、お申し込みは弊社ウェブサイトまたはコールセンターへお願いいたします。

<http://www.common30.jp/seminar/> 03-3221-8730 (コールセンター、平日午前9時~午後5時受付)

## ザ・2020ビジョンの費用について

購入時手数料	販売会社が、別途定める購入申込手数料を申し受ける場合があります。
換金手数料	ありません。
運用管理費 (信託報酬)	ファンドの純資産総額に年1.242%(消費税込)を上限とした率を乗じて得た額とします。 なお、運用実績における基準価額は、信託報酬控除後のものです。
信託財産留保額	ありません。
その他の費用 ・ 手数料	当ファンドに組み入れる有価証券等を売買する際の売買委託手数料およびこれにかかる消費税等相当額などの実費が投資信託財産より控除されます。また、目論見書・運用報告書等作成費用、監査費用、信託事務に要する諸費用等として、純資産総額の0.108%(消費税込)を上限として投資信託財産より控除されます。

※上記の手数料(費用)等の合計額については、保有期間に応じて異なりますので、上限額等を事前に示すことができません。

## ザ・2020ビジョンのリスクについて

当ファンドは、値動きのある有価証券等に投資するため、その基準価額は変動します。したがって、お客さま(受益者)の投資元本は保証されているものではなく、基準価額の下落により損失を被り、投資元本を割込むことがあります。委託会社の運用により生じるこうした基準価額の変動による損益は、すべてお客さま(受益者)に帰属します。なお、投資信託は預貯金と異なります。

※リスクの要因は、上記に限定されるものではありません。詳しくは投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。

## お申込みメモ

信託設定日	平成25年12月27日
信託期間	無期限(ただし、ファンドの残存口数が10億口を下回った場合等には信託期間の途中で信託を終了させることがあります。)
決算日	原則として毎年12月18日(休業日のときは、翌営業日を決算日とします。)
収益分配	毎決算時に、委託会社が基準価額水準、市況動向等を勘案して決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には分配を行わないことがあります。当ファンドは分配金再投資専用です。よって、分配金は税金が差引かれた後、自動的に再投資されます。なお、収益の分配に充てなかった利益については、運用の基本方針に基づいて運用を行います。
購入単位	販売会社によって異なります。詳しくは販売会社にお問い合わせください。
購入価格	購入申込受付日の基準価額
換金単位	販売会社によって異なります。詳しくは販売会社にお問い合わせください。
換金価額	換金申込受付日の基準価額とします。
換金代金の 支払い開始日	換金申込受付日から起算して5営業日目にお支払いします。
申込締切時間	購入・換金ともに原則毎営業日の午後3時までです。 午後3時を過ぎてのお申込みは、翌営業日のお申込みとして取扱います。

### お問い合わせ先

■コールセンター (受付時間/平日 9時~17時)

**03-3221-8730**

■メール

**commons-call@commons30.jp**

◆本資料は、コモンズ投信が投資家の皆さまに情報提供を行なう目的で作成したものであり、投資勧誘を目的に作成されたものではありません。◆このレポートは、信頼性が高いと判断された情報等に基づいて作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。記載された意見・見通し等は作成日時点のものであり、将来の株価等の動きやファンドの将来の運用成果を保証するものではありません。また、将来予告なしに変更される場合もあります。◆投資信託の取得を希望される方は、必ず目論見書の内容をご確認のうえ、ご自身の判断でお申し込みください。

金融商品取引業者  
関東財務局長(金商)第2061号  
加入協会 一般社団法人投資信託協会

**コモンズ投信株式会社**  
〒102-0093  
東京都千代田区平河町2-4-5 平河町Kビル5階